

# みどりのカーテン アサガオを種から育ててみよう！

みどりのカーテンは、日差しを遮る効果と蒸散作用により、室内や壁面の温度上昇を抑制する効果があり、省エネや地球温暖化対策に寄与するといわれています。見た目にも涼しく、癒し効果も期待でき、身近なエコ活動として「みどりのカーテン」にチャレンジしてみてください。

## アサガオを種から育ててみよう！

朝に花を咲かせ、夕方にはしぼんでしまう「朝の美人顔」と言われる夏を代表する植物です。俳句の世界では秋の季語とされ、秋の七草の1つとされる場合もあります。また、アサガオの葉はオゾンに対して感受性が高く、葉の表面に白色や褐色の斑点を発現させ、私たちに光化学スモッグ※<sup>1</sup>によるオゾンの影響が発生したことを教えてくれます。

※<sup>1</sup> 光化学スモッグとは…

私たちの生産活動や物流が活発になると、工場や事業所、自動車等からの排気ガスとして二酸化炭素や炭化水素等が大量に排出されます。これらのガスが太陽からの紫外線を受け複雑な反応(光化学反応)を起こし、大気汚染物質に変化します。この大気汚染物質が大気中に溜まった状態を光化学スモッグと呼びます。光化学スモッグが発生すると、目・のどが痛い、咳が出る等の粘膜を刺激するような症状や、頭痛・吐き気、息が苦しい等の症状が現れます。また光化学スモッグは私たち人間の健康に影響を及ぼすだけでなく、私たちの身近にある植物にも影響を及ぼしています。



### ① 種の準備 【種まきの時期】5月頃から6月頃

アサガオの種はそのまま植えず、発芽の準備をしてから種まきしましょう。

○種のへそを探し、へその反対側を爪切りや紙やすりで傷をつけましょう。

○水で湿らせたガーゼの上に置かか、水で浸した小皿に1晩置きます。

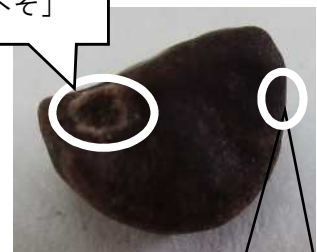
○用意したポットの1~2cmくらいの深さに傷をつけた部分を上にして植えます。

#### ★ポイント①★

気温が低いと芽が出ません。温かくなってきた5月頃が種まきの時期です。

水は毎日あげるのではなく、朝少し観察してみて土の表面が乾き始めていたらポットの半分くらい水をあげてください。本葉が1~2枚になったら、間引いて1ポットにつき1本にします。本葉が3~4枚になったら苗の完成です。

この場所が「へそ」



へその反対側を傷つけましょう。

### ② 土づくり

アサガオは過湿を嫌います。根腐れを防ぐためにも水はけを心掛けましょう。

○粒が大きい赤玉土と野菜用の培養土を用意します。

○プランターの底に赤玉土を敷き、その上に培養土を用意します。

#### ★ポイント②★

アサガオの根は広範囲に広がって根を張ります。プランターはできるだけ大きいものを用意しましょう。野菜用の深型プランターが適しています。



### ③ プランターまたは土への植え替え・支柱とネットの用意 【植え替えの時期】5月頃から6月頃

アサガオが発芽した後、本葉が3～4枚になったら大きなプランター又は地面に植え替えましょう。

○プランターに植え替えを行う場合は、30cmくらいの間隔をあけて苗を植えます。

○ツルが伸びてきたら支柱を立てネットを張ります。苗が小さいうちは40～50cmの支柱で支えましょう。

○育ってきた苗はだらんとしているのでネットに紐で結わえて起こしましょう。結わえたところから上のツルはネットに巻き付けて下さい。

#### ★ポイント③★

苗同士の間隔が狭いと、成長したツルが空間を埋め尽くし、日の光が当たらない部分が出てきてしまいます。日の光はアサガオの成長に欠かせません。植え替えを行う際は苗同士の間隔を意識しましょう。

窓やサッシ等にネットを固定できない場合は、支柱を土に刺し固定しましょう。

### ④ 摘心と追肥・水やり

アサガオを元気に成長させるため、水やりはこまめに、適宜追肥を行いましょ。また、カット(摘心)を行うことでより多くの花を咲かせることができます。

○ツルが伸びてきたらネットにツルを這わせてあげましょ。葉が10枚くらいになったら先を少しカット(摘心)してあげると、新しいツルが生えて横に広がるようになります。ツルの成長度合いに応じて、また先をカット(摘心)してあげます。これ(摘心)を3～4回繰り返します。

○傷んだ茎やツル、ネットからはみ出てしまったツルはカットしましょ。

○固形肥料(化成肥料)を根元から少し離れたところに置きます(追肥)。

#### ★ポイント④★

扇形にツルをはるときれいな「みどりのカーテン」ができます。

アサガオの葉は大きく面積が広いのが特徴です。その分、水分の蒸発が早く、水やりを怠るとすぐに枯れてしまいます。また、昼間の気温が高い時間に水やりをすると

水が温まり、根が傷む可能性があります。朝夕の涼しい時間にたっぷり水をやりましょ。



### ⑤ 花がら摘み

より長くアサガオの花を楽しむために、花がしぼんだら花がらを摘み、種を作る体力を温存させましょ。

### ⑥ 種の収穫 【収穫時期】9月頃から10月頃

アサガオは一つの花からたくさんの種が採れます。ベストなタイミングで収穫し、来年さらに花を咲かせることに挑戦してみましょ。

○収穫の時期は緑色のつぼみが茶色に変化し、周りの「がく」が反り返った時です。

#### ★ポイント⑥★

収穫した種は、風通しの良い冷暗所で乾かし、汚れを落として密閉容器に入れておくといいです。



【お問合せ先】春日部市環境経済部 環境政策課

〒344-8577 春日部市中央七丁目2番地1 春日部市役所第二庁舎

TEL : 048-736-1136(直通) FAX : 048-737-3683

メール : kankyo@city.kasukabe.lg.jp